

フェイス&サーモ 体表面温測定機能付き顔認証端末

SBT-01



アイゼック株式会社

はじめに

平素は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご不明な点やご要望がございましたら、お気軽に販売店までご連絡ください。

免責事項

このマニュアルのいかなる部分も、弊社からの書面による事前の同意なしに、いかなる形式または手段によっても複製、複製、翻訳、または配布することはできません。

マニュアルはバージョンアップ等により随時更新される場合があります。

マニュアルは参照用です。ここに含まれるすべてのステートメント、情報、および提案は、明示または黙示を問わず、いかなる種類の保証を構成するものではありません。

当社は、いかなる状況においても、本マニュアルまたは当社製品の使用に起因する、商業的利益の損失、データまたはドキュメントの欠落に起因する損失、および異常を含むがこれに限定されない特別、結果的、偶発的または間接的な損害について責任を負わないものとします。製品の実行中、またはサイバー攻撃、ハッカー攻撃、ウイルス攻撃による情報漏えい等。

安全上のご注意

注意

最初のログインにはデフォルトのパスワードが使用されます。アカウントのセキュリティを確保するために、最初のログイン後にパスワードを変更してください。強力なパスワード(8文字以上)を設定することをお勧めします。

操作を行う前に、このマニュアルの安全仕様を注意深く読み、遵守してください。

- ・ このドキュメントで提供されているスクリーンショットは例としてのみ使用されており、UI レイアウトはバージョンによって異なります。
- ・ このマニュアルは複数のモデルに適用されますが、モデルはここに完全にリストされていません。このマニュアルを読みながら、実際の製品を参照してください。
- ・ このマニュアルの内容を事前の通知やプロンプトなしに変更する権利を留保しますが、このマニュアルに完全に誤りがないことを保証するものではありません。
- ・ 物理的環境などの不確実な要素により、データの実際の値は、ここで説明する参照値と異なる場合があります。質問または紛争の場合、最終解釈の権利は弊社にあります。
- ・ 製品をご使用の際は、本書に記載されている操作方法に従ってください。指示の違反により生じた問題について、弊社は責任を負いません。ご協力ありがとうございます。

環境順守

この製品は、環境保護の要件に準拠するように設計されています。この製品を適切に保管、使用、および廃棄するには、国の法律および規制を遵守する必要があります。

規約

- ・ この取扱説明書に掲載されている図・表・写真はイメージであり、実際の商品とは異なる場合があります。
- ・ 物理的環境などの不確実な要素により、一部のデータの実際の値は異なる場合があります
- ・ 製品を使用するときは、このマニュアルに従ってください。
- ・ このドキュメントで使用されている表記規則は次のとおりです。
- ・ 次の表の記号は、このマニュアルに記載されている場合があります。指示に注意深く従ってください
危険な状況を回避し、製品を適切に使用するために記号で示されています。

記号	内容
 警告	安全上の重要な注意事項が記載されており、人身傷害を引き起こす可能性のある状況を示します。
 注意	読者が注意し、不適切な操作を行うと、製品の損傷や誤動作が発生する可能性があることを意味します。
 メモ	製品の使用に関する有用または補足情報を意味します。

当社のフェイスサーモは、産業用途向けの表面温度を測定する機器であり、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」(以下、薬機法)の規定に基づく体温計ではございません。新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の状況下で多数のお問い合わせを頂いておりますが、体温計として医療行為を目的にご使用いただくには、薬機法にて定められた体温計を別途ご使用頂く必要がございます。一般的に表面温度は周囲環境の気温に左右されますので、実際の体温とは差異が生じます。このため、弊社製品は一定条件の下で比較値としての表面温度の測定はできますが、正確な体温測定には別途体温計をご使用頂く必要があります。

目次

1	製品の概要.....	4
2	各部の名称.....	4
3	製品の設置.....	5
3.1	金具の取付.....	6
3.2	PC とレコーダーへの接続.....	6
3.2.1	使用モード.....	6
3.2.2	「IP ウィザード」による端末の IP アドレスの設定.....	7
3.2.3	「フェイス&サーモ管理」による各種設定とデータ管理.....	7
3.2.4	Web によるカメラの詳細設定と録画.....	7
4	外観図.....	8
4.1	付属取付金具.....	8
4.2	製品および付属品の構成.....	9
5	表示例.....	10
6	PC と接続してアドレス設定.....	10
7	システム設定.....	12
7.1	付属ソフトウェアでの設定.....	12
7.2	フェイス&サーモ管理ソフトの起動.....	12
7.3	初期画面の説明.....	13
7.4	ライブモード.....	14
7.5	登録者の編集管理.....	15
7.5.1	顔データの追加.....	15
7.5.2	顔データの削除.....	16
7.5.3	一括インポート.....	16
7.6	ログの表示.....	16
7.7	訪問者記録.....	17
7.8	端末の設定.....	17
7.9	フェイス&サーモ・マルチ管理の起動.....	19
8	Web によるカメラ関連設定.....	22
8.1	Web 設定画面の起動.....	22
8.2	ライブ画面.....	22
8.2.1	カメラメニュー.....	23
8.3	設定メニュー.....	24
8.3.1	システム情報.....	24
8.3.2	ネットワーク.....	25
8.3.3	カメラ.....	26
8.3.4	ビデオ&オーディオ.....	28
8.3.5	ユーザー.....	30
8.3.6	ログ.....	30
8.3.7	Face Detection.....	31

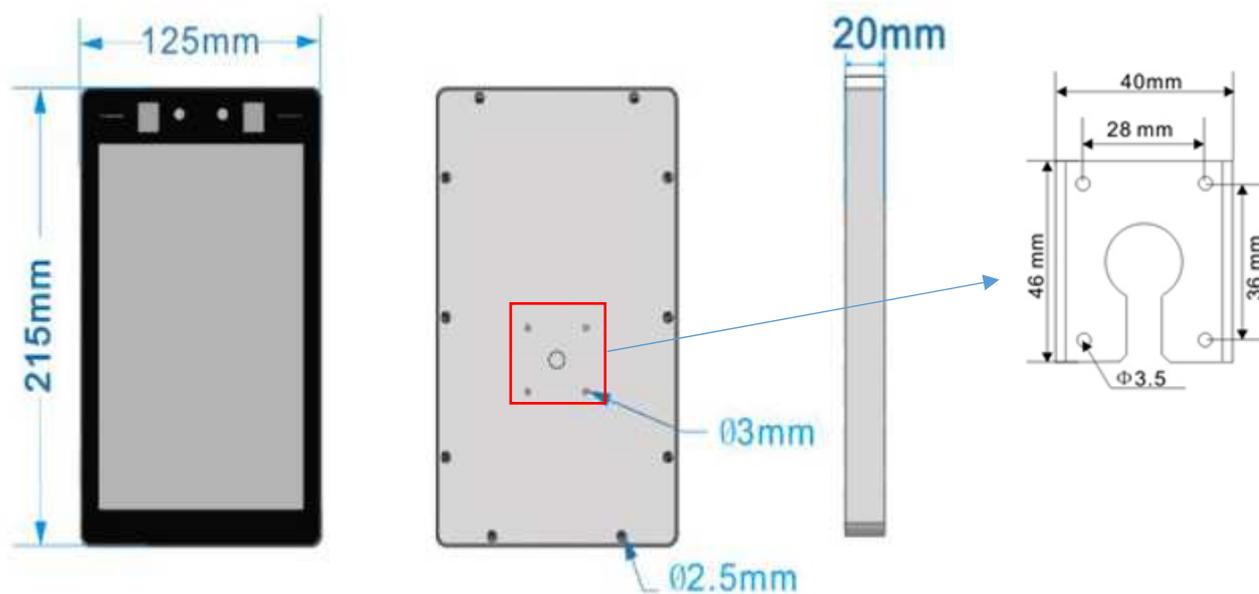
1 製品の概要

この装置は顔認証非体表面温度測定です。

額表面温度測定は自動的に額温度を測定し設定温度以上の場合は警告を発します。

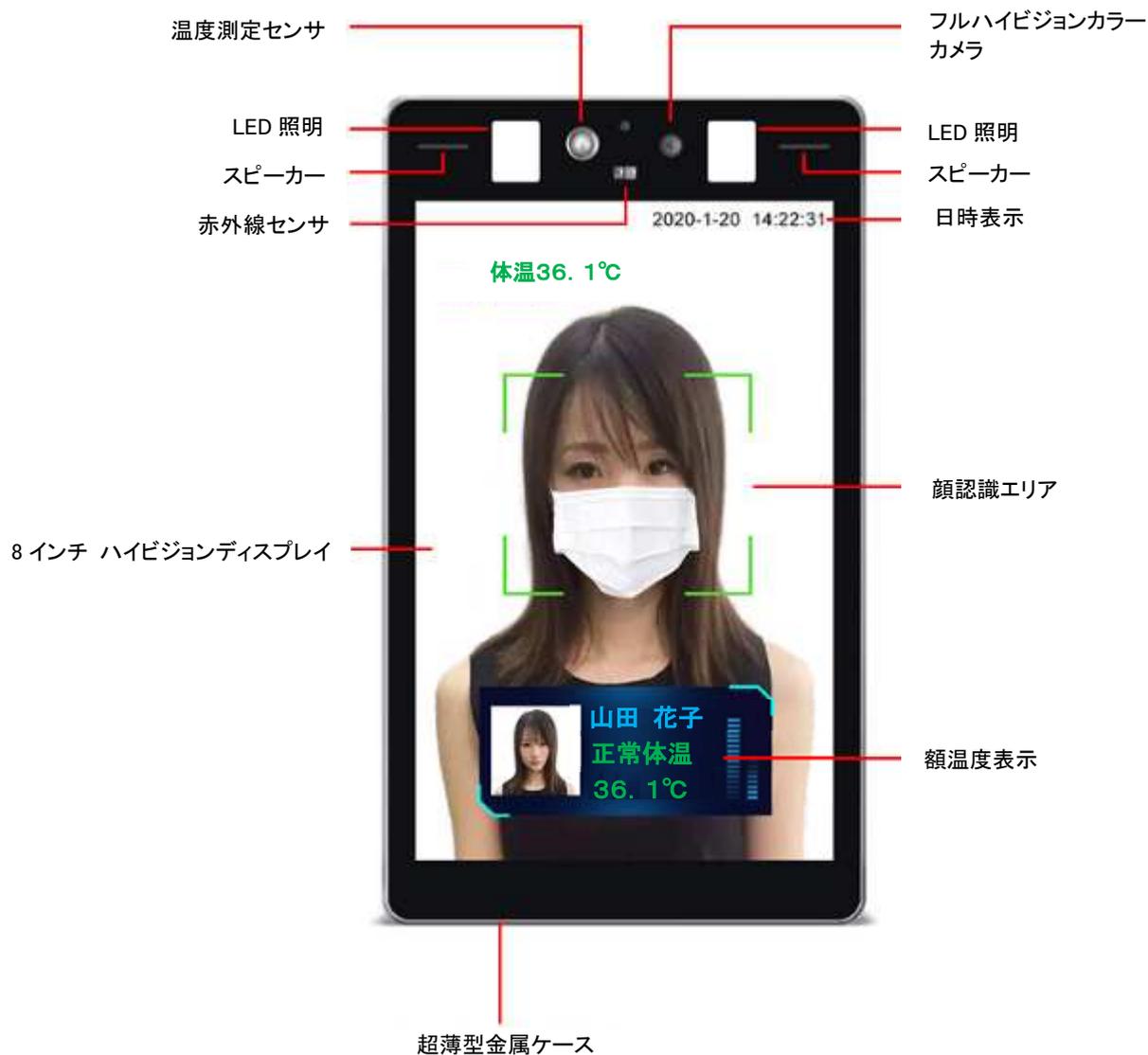
顔認証端末(略して「端末」)は、高性能で信頼性の高い顔認証アクセス制御製品です。顔認識技術は、ディープラーニングアルゴリズムに依存するアクセス制御デバイスに完全に統合されており、ドアを開いて人間を正確に制御するための顔認証をサポートします。さらに、認証結果によりドアを開けることも、室内モニターを介してサポートされます。また、スマートコミュニティ、公安、公園、その他の重要なエリアなど、システムを構築するシナリオに広く適用できます。又、感染症予防の為マスクの有無検出を行い、警告を発することも可能です。

2 各部の名称



番号	記号	コネクタ名称	詳細
1	/	電源	DC 12V 用電源コネクタ
2	/	ネットワーク	RJ45 ネットワークコネクタ
3	+	アラーム出力 (ドライ接点)	ノーマルオープンポート
	-		コモンポート
4	1	VCC	DC12V ライン
	2	Wiegand_D1	Wiegand ライン接続口
	3	Wiegand_D0	Wiegand ライン接続口
	4	GND	グラウンドライン

Smart Body Temperature Display



3 製品の設置

①に DC12V の AC アダプタを接続

電源を接続すれば額温度の確認は可能になります。

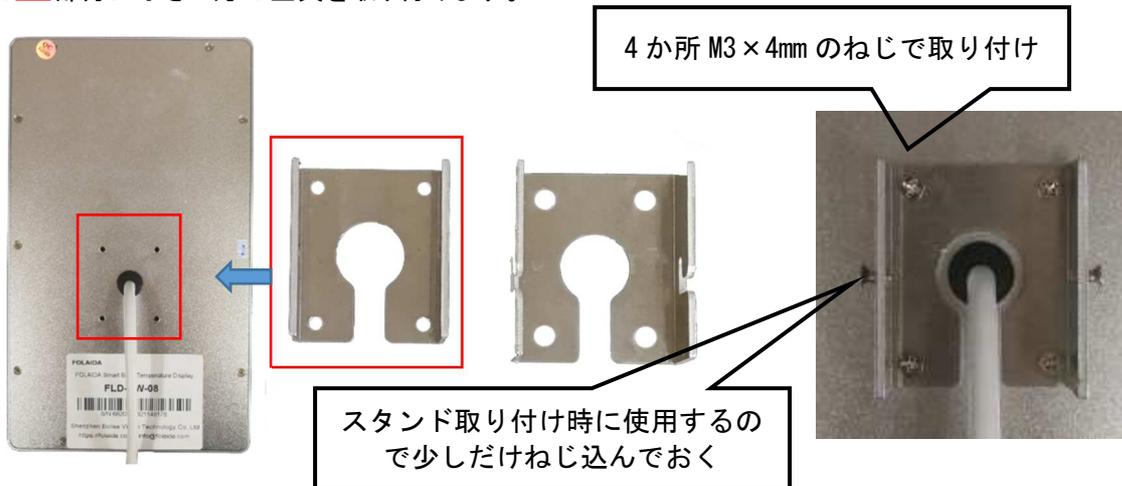
②に LAN ケーブルにてパソコンに接続します。

パソコンで各種の設定や履歴の表示が可能です。



3.1 金具の取付

裏面の□部分に小さい方の金具を取り付けます。



3.2 PC とレコーダーへの接続

PCにLANで接続することにより各種の設定変更とLIVE画像の表示が可能です。
デジタルレコーダーに接続することにより来場者等の画像録画が可能となります。

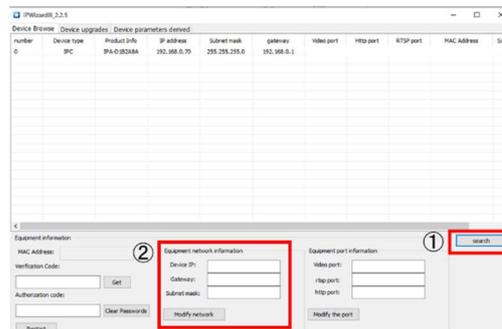


3.2.1 使用モード

フェイス&サーモ 単体使用	フェイス&サーモとPCの使用	防犯カメラとの組み合わせ
体温測定、マスク確認 顔認証は可能 貌の登録等はPCが必要	体温測定、マスク確認、顔認証 機器の設定とデータのバックアップ等が可能	レコーダーと間見合わせて常時録画、防犯カメラとしても活用

3.2.2「IP ウィザード」による端末の IP アドレスの設定

フェイス&サーモの IP アドレスを設定します。(システム設定の付属ソフトウェアでの設定を参照)



3.2.3「フェイス&サーモ管理」による各種設定とデータ管理

フェイス&サーモの額温度設定やマスク使用管理と顔データの管理

「フェイス&サーモ」のカメラ設定と PC への録画等



フェイス&サーモ管理にはシングルチャンネルとマルチチャンネルが有ります。

複数台を使用している場合はマルチチャンネルが便利です。



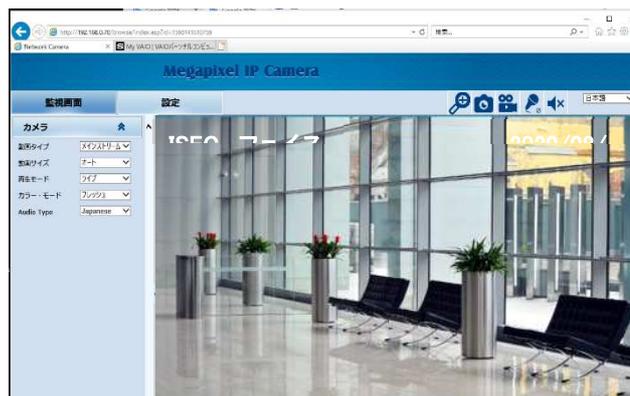
3.2.4 Web によるカメラの詳細設定と録画

フェイス&サーモに付いているカメラの各種設定を行います。

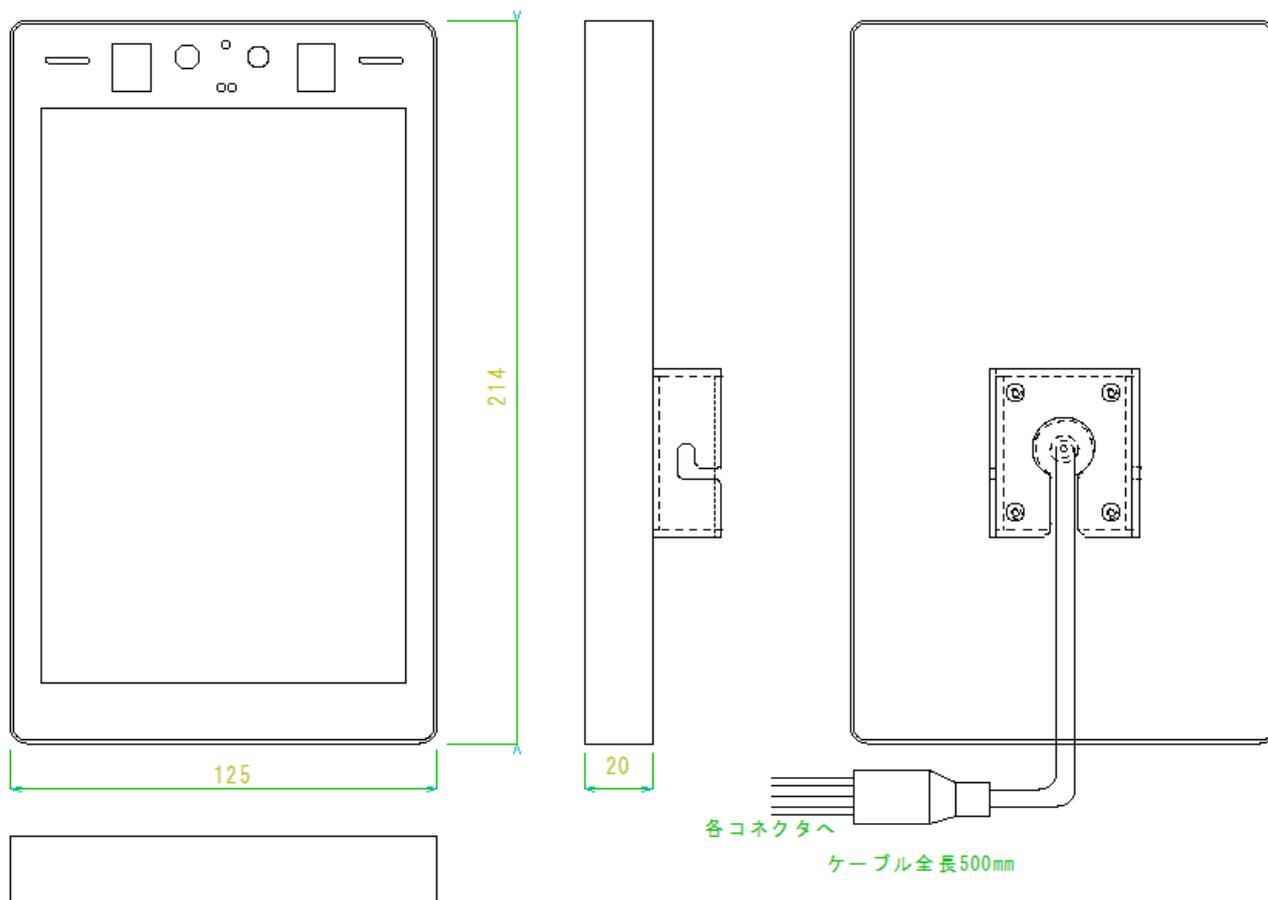
フェイス&サーモのカメラは広い範囲の画像をフルハイビジョンで撮影しています。

PC に録画をする事も可能です

又、夜間など暗い場所での使用の場合は感度アップなどの機能も使用出来ます



4 外観図



4.1 付属取付金具



裏面取付金具



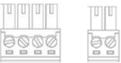
スタンドに取り付け



スタンド角度調整

4.2 製品および付属品の構成

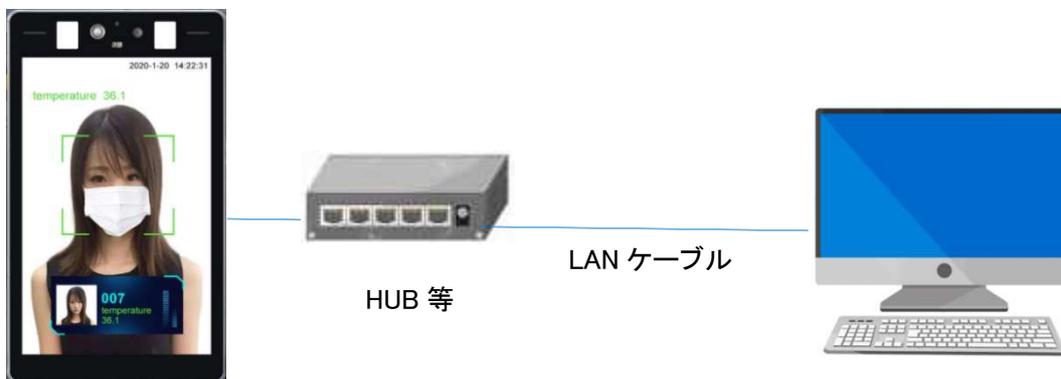
次の部品が入っているかをご確認ください。

<p>フェイス&サーモ本体</p>	
<p>設定ソフトウェア、マニュアル USB</p>	
<p>取りつけ金具</p>	
<p>M3×6 皿ネジ 6本 4mm×30 タッピングスクリュー 4本 4mm 樹脂カール 4本</p>	
<p>リレー出力&センサコネクタ</p>	
<p>電源ケーブル及び AC アダプタ</p>	
<p>取扱説明書(本書)</p>	

5 表示例



6 PC と接続してアドレス設定



付属 USB 内の IP ウィザードのフォルダを開きます。

 IPWizardIII_2.2.5(English)

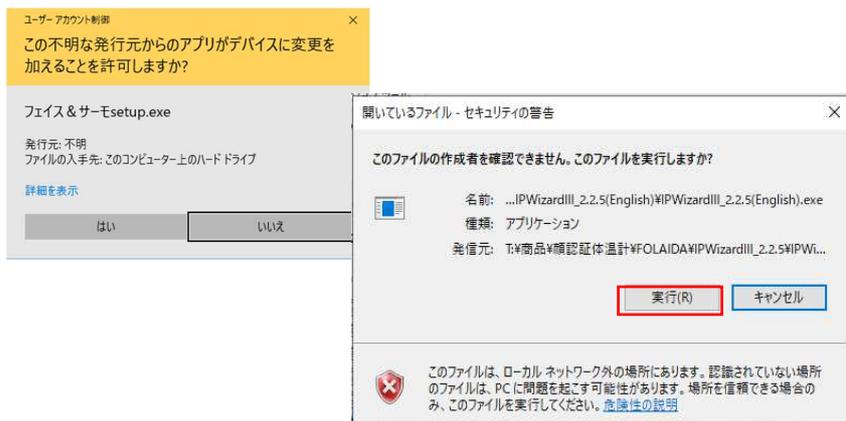
をクリックします。

このソフトウェアはネットワークのセグメントが異なっても検出してアドレス変更が可能です。

Smart Body Temperature Display

セキュリティの確認

「はい」をクリックします。



信頼性の確認

「実行」をクリックします。

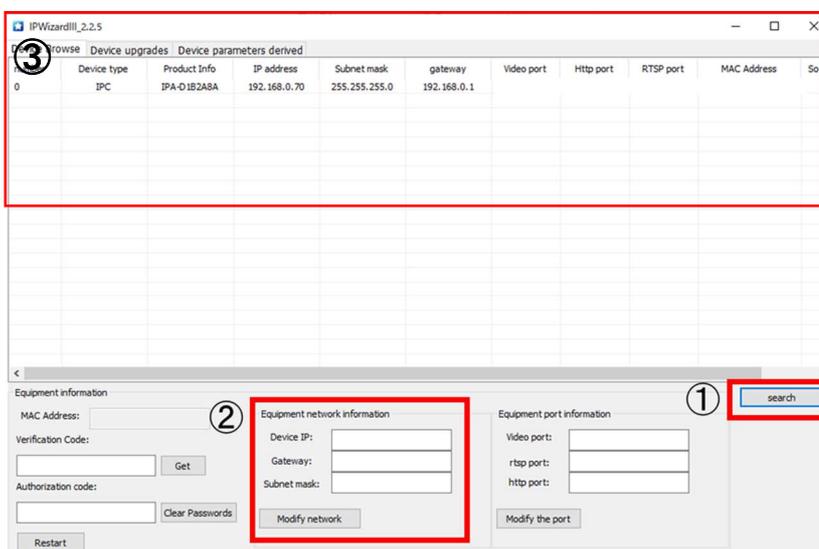
フェイス&サーモの電源を入れて起動するまで1分秒ほど待ちます。

①の[Search]ボタンを押すと検索結果が③に表示されます。

注: デフォルトでは、デバイスのIPアドレスは192.168.1.18です。

③に表示された機器を選択して②に変更するアドレス Gateway、サブネットマスクを入力し、[Modify network]を押します。

③の部分が変更されたか確認して終了



7 システム設定

7.1 付属ソフトウェアでの設定

付属 USB のフェイス&サーモ最新ソフトウェアフォルダを PC へコピーしフォルダを開きます。

フォルダ内の

 フェイス&サーモシングル をクリックします。

7.2 フェイス&サーモ管理ソフトの起動



をダブルクリックします。変更許可が出ますので「はい」をクリック。

ログイン画面が出ます。

ユーザー名とパスワードを入力します。

初期ユーザー名 「admin」

初期パスワード 「123456」

実行

をクリック

初期画面が開きます。

ログイン

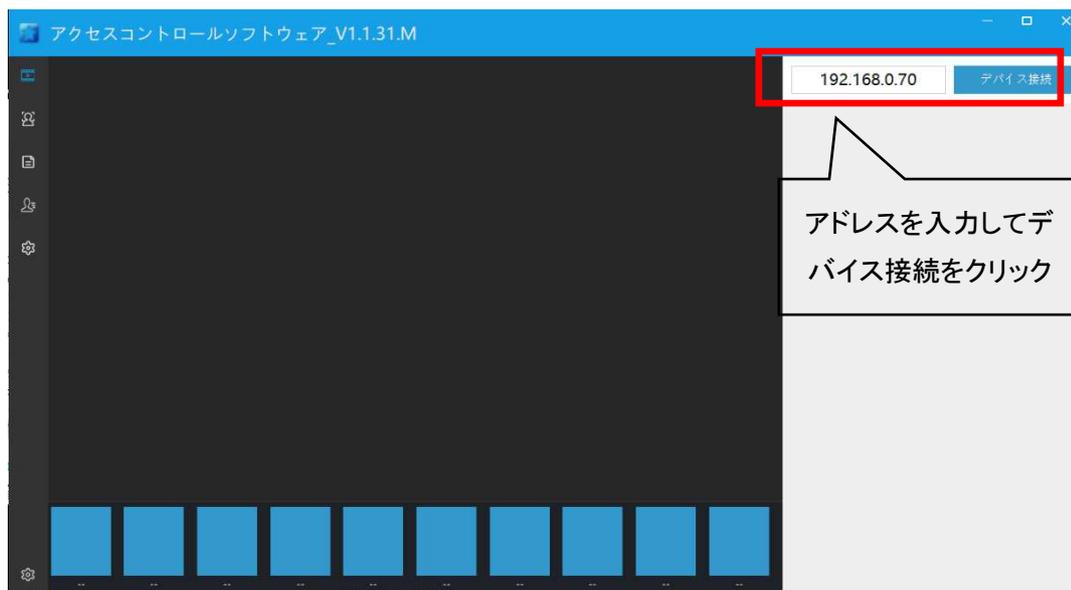
ユーザー名: admin

パスワード: *****

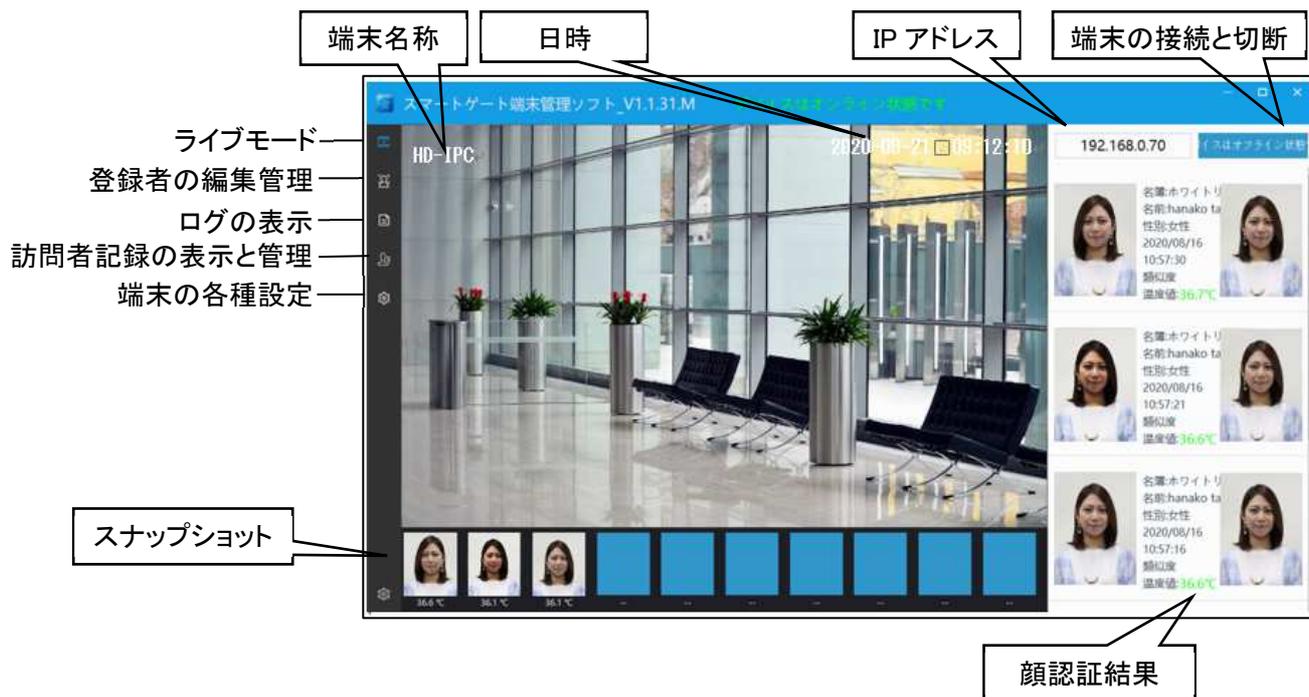
実行

パスワード変更

Smart Body Temperature Display



7.3 初期画面の説明



7.4 ライブモード



アイコン	メニュー	内容
	ライブモード	カメラのライブ映像を再生します。顔のみではなくカメラがとらえた周囲も表示されます
	登録者の編集管理	測定した顔がデバイス内の顔データベースと一致した場合、ここに顔の基本情報、類似度、温度などが表示されます。顔データベースと一致しない場合は表示されません。
	ログの表示	端末に顔登録された人の顔認証記録情報を表示します。
	訪問者記録の表示と管理	端末に顔登録されていない訪問者を表示します。顔写真も確認出来ます。
	端末の各種設定	デバイスの各種設定の画面。

7.5 登録者の編集管理



端末のデータベースに人の情報を登録。変更、削除を行います。



初回起動時は顔データの同期と顔画像の同期をクリックします



追加	顔データの追加
すべて削除	すべての顔データが削除されます
一件インポート	1枚の画像をPCからデバイスの顔ライブラリへインポートします。
一括インポート	選択したフォルダから画像を一括で顔ライブラリへインポートします (* 写真サイズが大きすぎるとインポートできませんので150KBまでのサイズにしてください)
画像エクスポート	選択したフォルダにデバイス内の画像をエクスポートします。
顔データの同期	デバイスに接続している別のPCの顔データベースと同期します。
顔画像を同期	デバイスに接続している別のPCの顔画像データと同期します。
データベース出力	デバイスのデータベースのバックアップをPCへ出力します。
データベース読み込み	PCにバックアップしたデータベースを読み込みます

7.5.1 顔データの追加

追加 ボタンを押します。

- ① 顔写真の撮影
 1. キャプチャーボタンを押して端末の前に立ちます。
画面の指示に従ってください。
成功すると写真が表示されます
- ② IDを入力
 1. 社員番号等を入力します
- ③ 名前を入力
 1. 漢字も書けます
- ④ 性別を選択
- ⑤ 年齢を入力
- ⑥ リストの種類
 1. 許可リスト(許可されている人)
 2. 拒否リスト(許可できない人)
- ⑦ 携帯電話番号
- ⑧ CARD ID (IDカードリーダー接続時有効)

顔データ入力

IDを入力:

名前を入力:

性別を選択: 男性

年齢を入力:

許可/拒否リスト: 許可リスト

電話番号:

CARD ID:

入力の確定

注意事項: まずクリックして画像を取得してください。映らない時間が3秒以上あると、顔を再認識出来ません。

キャプチャ

7.5.2 顔データの削除

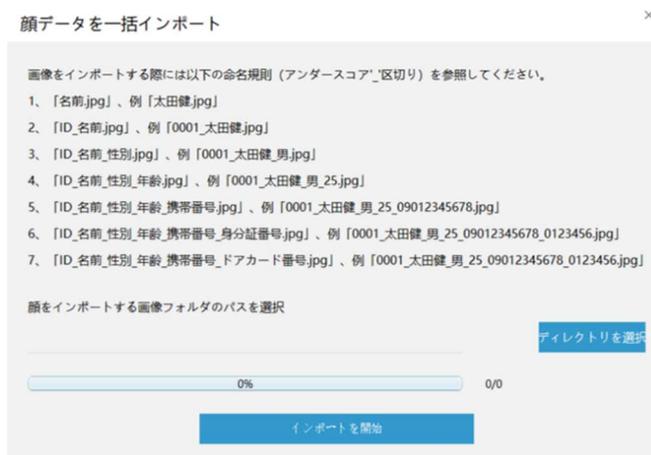
一人削除の場合はその人を選択して削除ボタンを押す。



7.5.3 一括インポート

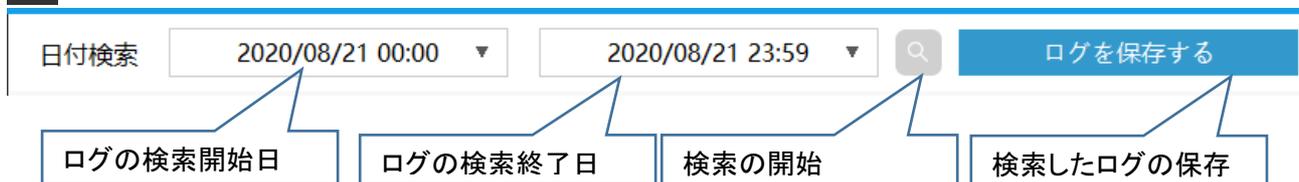
顔データを PC から一括でインポートします。
「一括インポートボタン」をクリックするとポップアップ画面が表示されます。次に「ディレクトリを選択」のボタンを押して、一括でインポートする顔写真の入っているフォルダを選択します。最後に「インポートを開始」を押すと選択したフォルダ内の写真の一括インポートを行います。

*** 選択できる写真サイズ容量は約 150KB までです。
写真サイズ容量にご注意下さい。**



7.6 ログの表示

 を押します。



ID	名前	時間	温度	マスクの着用	イベントの説明
009	山田 太郎	2020-08-19 13:55:57	36.3°C	着用	Recognized and Passed
009	山田 太郎	2020-08-19 13:56:11	36.1°C	着用	Recognized and Passed
009	山田 太郎	2020-08-19 13:56:19	36.4°C	着用	Recognized and Passed
009	山田 太郎	2020-08-19 13:56:32	36.1°C	なし	Recognized and Passed
009	山田 太郎	2020-08-19 13:57:00	36.1°C	着用	Recognized and Passed
009	山田 太郎	2020-08-19 14:06:00	36.1°C	着用	Recognized and Passed
user001	tanaka	2020-08-19 15:47:00	36.1°C	なし	Recognized and Passed
009	山田 太郎	2020-08-19 15:47:53	36.8°C	着用	Recognized and Passed
009	山田 太郎	2020-08-19 15:48:00	36.9°C	着用	Recognized and Passed
009	山田 太郎	2020-08-19 15:48:04	37.0°C	着用	Recognized and Passed

ログビュー画面ではデバイスに顔写真が登録されている人の履歴を確認することができます。日付検索の欄で検索開始時刻と終了時刻を選択し  (検索) ボタンを押すと、選択した時刻内にデバイスに登録した人が測定した結果(温度、測定時刻、人物名)が表示されます。
「勤務記録をエクスポートする」を押すと、ログを EXCEL ファイルで PC にエクスポートすることができます。

7.7 訪問者記録

 を押します。



ID	名前	時間	温度	マスクの着用	スナップショット
visitor		2020-08-18 11:26:33	37.5°C	着用	
visitor		2020-08-18 11:23:49		着用	
visitor		2020-08-18 11:23:44	36.9°C	着用	
visitor		2020-08-18 11:23:39	36.2°C	着用	

訪問者記録画面では、デバイスに登録されていない人物の履歴を確認する事ができます。日付検索の欄で検索開始時刻と終了時刻を選択し、 (検索) ボタンを押すと、選択した時刻内にデバイスに未登録の人が測定した結果(測定時刻、温度、マスク着用有無、顔写真)が表示されます。訪問者記録のエクスポートを押すと、ログを EXCEL ファイルで PC にエクスポートする事ができます。

7.8 端末の設定

 顔認識や額温度測定とマスクの郵務検出などの各種設定を行います



パラメータ設定画面ではデバイスのパラメータを設定できます。各項目と設定内容は下記表の通りです。

項目	範囲(単位)	初期値	説明
キャプチャー時間	秒	3	不使用設定項目です。
写真の品質	0~1	0.7	写真の画質を設定します、数値が大きいと画質は良くなりますがデータ量が増加します(メモリに保存できる日数が少なくなります)
写真のシャープネス	0~1	0.3	数値が小さいほど鮮明、輪郭を強調して鮮明に見えます
生体認識しきい値	0~1	0.2	人を認識する時の認識の精度しきい値を設定できます。 値が大きいくほど高精度
顔認識精度の値	0~100	70	顔認識マッチングのしきい値を設定し、キャプチャーした顔写真を顔データベースと比較します。類似性がこのしきい値を超えた場合、つまり同じ人物が識別されます。しきい値は 70 以上に設定することをお勧めします マッチングが大きいくほど、類似性要件が高くなり、安全になります。
同一人物識別の回数	1~10	3	カメラの認識範囲内で顔を繰り返し認識する回数を設定します。 この回数を過ぎると、顔は認識されなくなります。認識を続けるには、カメラの視野外に一旦顔を出して再度画面に再度入る必要があります。
識別距離閾値	0.5~2.5m	1m	顔認識の開始される距離を設定します
顔露出度値	0~100	50	顔キャプチャー画像の明るさを設定します。
ファイルバージョン	-	1	ソフトのバージョンを表示します
温度補正係数	単位℃	0.00	入力した値分、測定温度が高くなります。-は低くなります。 過酷な環境下で温度を補正します。
スイッチング遅延時間	単位:100ms	2	リレー出力のパルス時間(単位:100ms)を設定できます
温度検出スイッチ	オン/オフ	オン	温度検出機能をオン/オフ切替ができます。
温度リレー連携		連携する	リレー出力の設定ができます。連携にすると異常な体温を検知した際にリレーが出力します。
体温音声出力		異常時	体温が高いと音声で案内を出すか設定できます。
温度モード		摂氏	表示温度設定を変更できます
正常体温値	℃	37.30	計測した温度を異常と判断するしきい値を設定できます。
拒否リストと許可リストの比較	オン/オフ	オン	顔認証の機能をオンまたはオフにします。オフの場合、顔照合は行われません。オンにすると、顔の比較が成功し、認証した人物が許可リストに登録されていか判断します。
顔認証リレー連携	連携する/しない	連携しない	顔認証結果に応じてリレー動作を設定します。連携させるにすると、測定を行った人物が端末に登録されている人物と同じであると照合されるとリレーが出力します
顔認識音声案内		音声出力する	「音声出力する」に設定していると端末に登録された人の場合「通ってください」とアナウンスが流れます。 登録されてない人の場合「認証できません」とアナウンスが流れます。

Smart Body Temperature Display

マスク検査スイッチ	オン/オフ	ON	マスクを着用しているかをチェックします。
マスク検出モード		着用推奨モード	着用推奨モード: マスクを着用していない場合、マスク着用を音声で促します。(マスク検出音声出力を「放送する」に設定時) マスク取除推奨モード: マスクを着用している場合、マスクを外すよう音声で促します。(マスク検出音声出力を「放送する」に設定時)
マスクリレー連携		連携する	マスク着用状態の結果と連携するリレー出力のオン・オフ設定ができます。連携するに設定し、「マスク検出モード」が「着用推奨モード」でマスクを着用していた場合、リレー出力が出力されます。
マスク検出音声出力		放送しない	マスク検査時に音声を流すか設定できます。異常時のみ音声ありに設定するとマスク検出モードに応じて音声が出力されます。
オーバーレイタイム		ON	不使用項目です。
リレー断状態	NO/NC	NO	リレー出力の NO/NC 設定。 正常状態でリレー出力と異常状態でリレー出力の切り替え
測温モード		室内	室内で温度測定と室外で温度測定の切り替え
IO 出力モード			調光出力と Wiegand 出力
顔認識モード			ローカル識別モードとオンライン識別も度

7.9 フェイス&サーモ・マルチ管理の起動

付属 CD からフェイス&サーモ・マルチ管理ソフトのインストールをクリック。

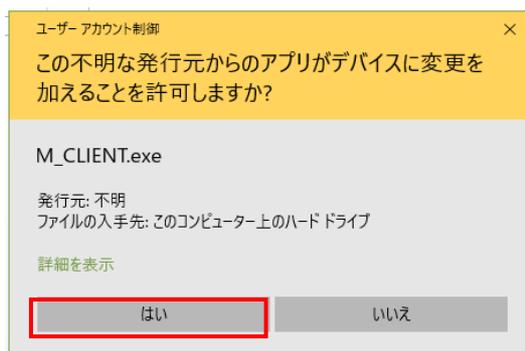
フェイス&サーモ マルチ管理ソフトのインストール
複数のフェイス&サーモを管理する場合に使用します。
フェイス&サーモをネットワークで各種設定を行います。
画像のLIVE確認やデータの取り込みに使用します

インストールと起動方法はフェイス&サーモ管理ソフトと同じです。



フェイス&サーモマルチ管理 をクリックします。

デバイス変更許可画面で「はい」を選択。



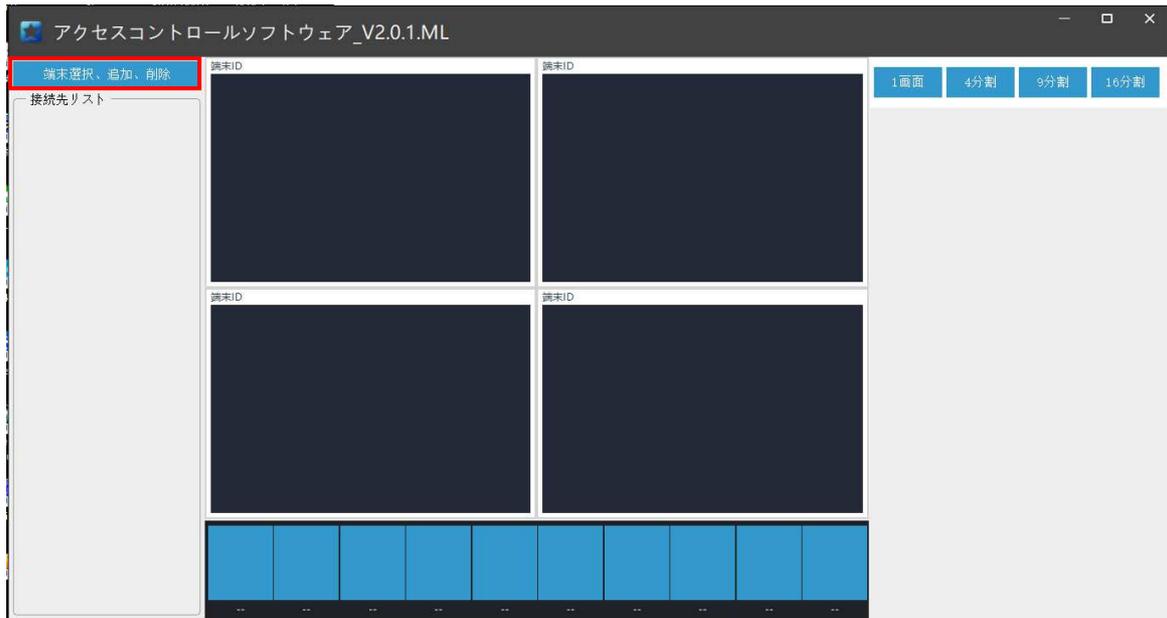
ログイン画面が出ます。

ユーザー名とパスワードを入力します。



初期ユーザー名 「admin」

初期パスワード 「123456」



端末選択、追加、削除 ボタンを押します。



追加 ボタンを押します。



LAN内検索 ボタンを押します。

同一 LAN 内に接続されているフェイス&サーモが表示されます。



チェックボックスにチェックを入れて **選択した端末を追加** を押す。

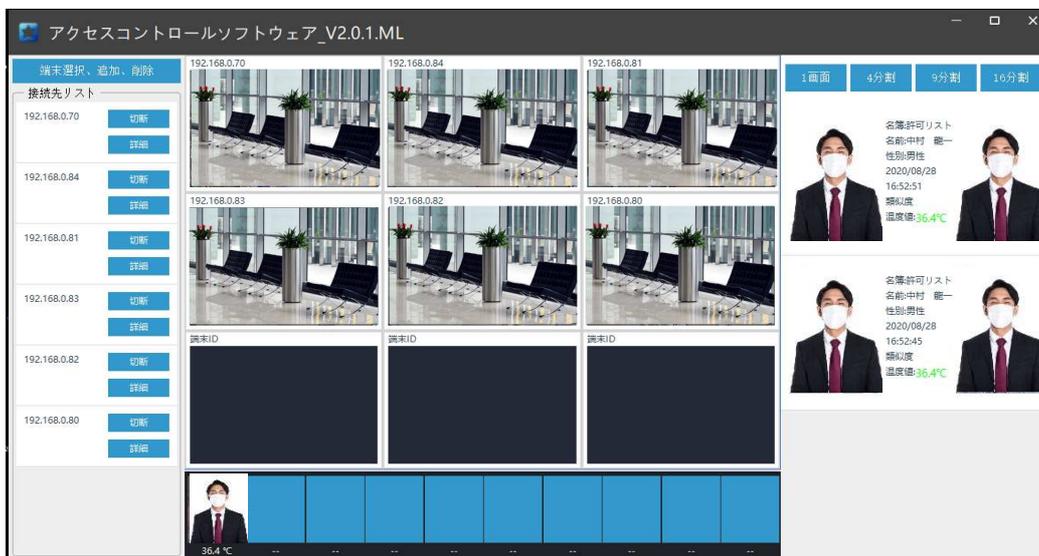
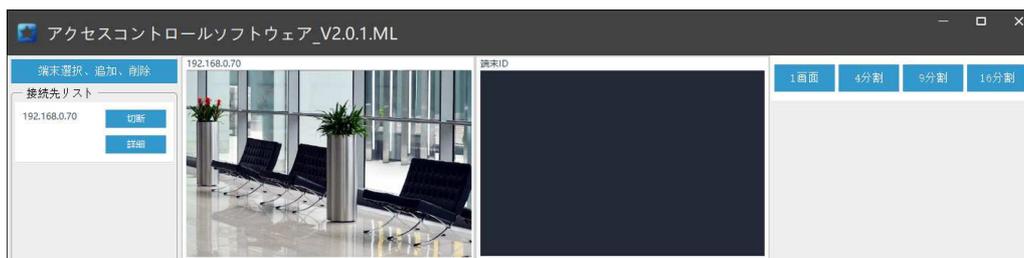


右上の×を押して終了。

接続先リストの接続ボタンで接続され画像が表示されます



Smart Body Temperature Display



詳細

ボタンで各種の設定が可能です。

内容はシングルと同じですのでシングルを参照してください。

8 Web によるカメラ関連設定

カメラとネットワークの細かな設定が可能です。顔認証やマスク、額温度は専用ソフト「フェイス&サーモ管理ソフト」で行います。

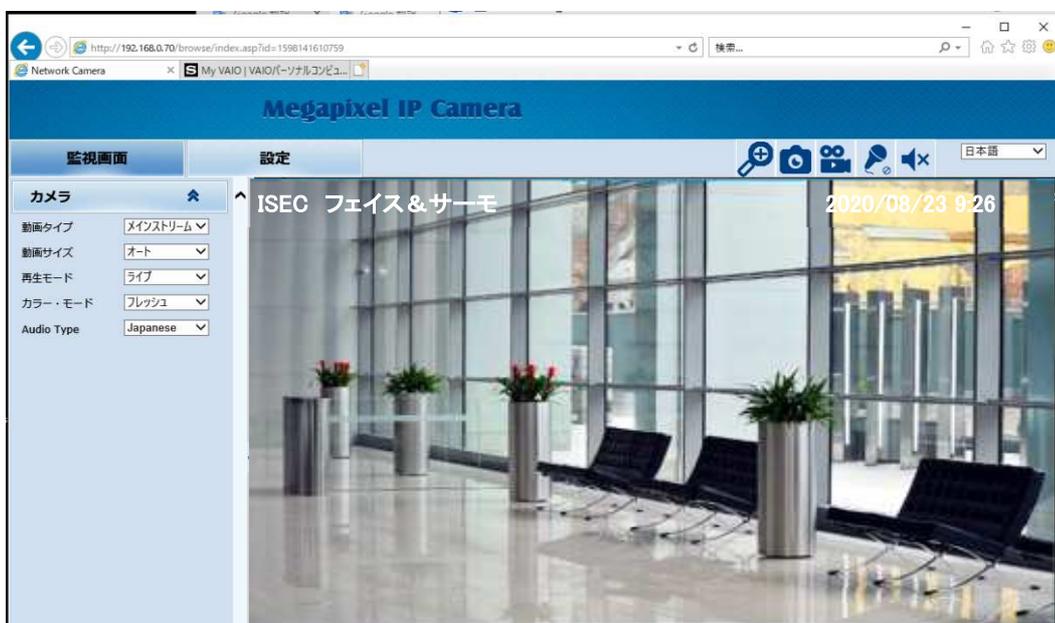
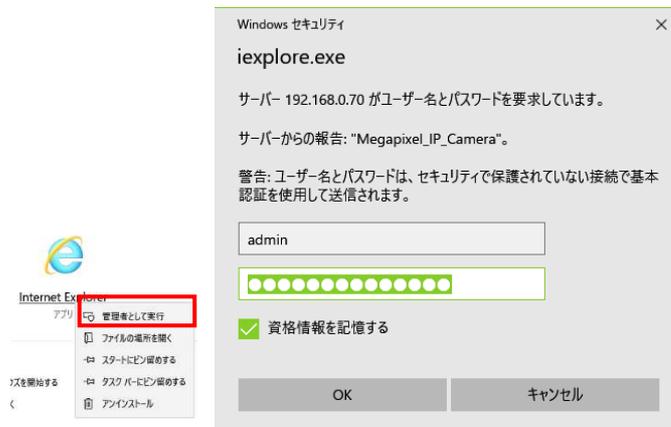
8.1 Web 設定画面の起動

Internet Explorer を管理者モードで使用してください。

ユーザー名とパスワードを入力します。

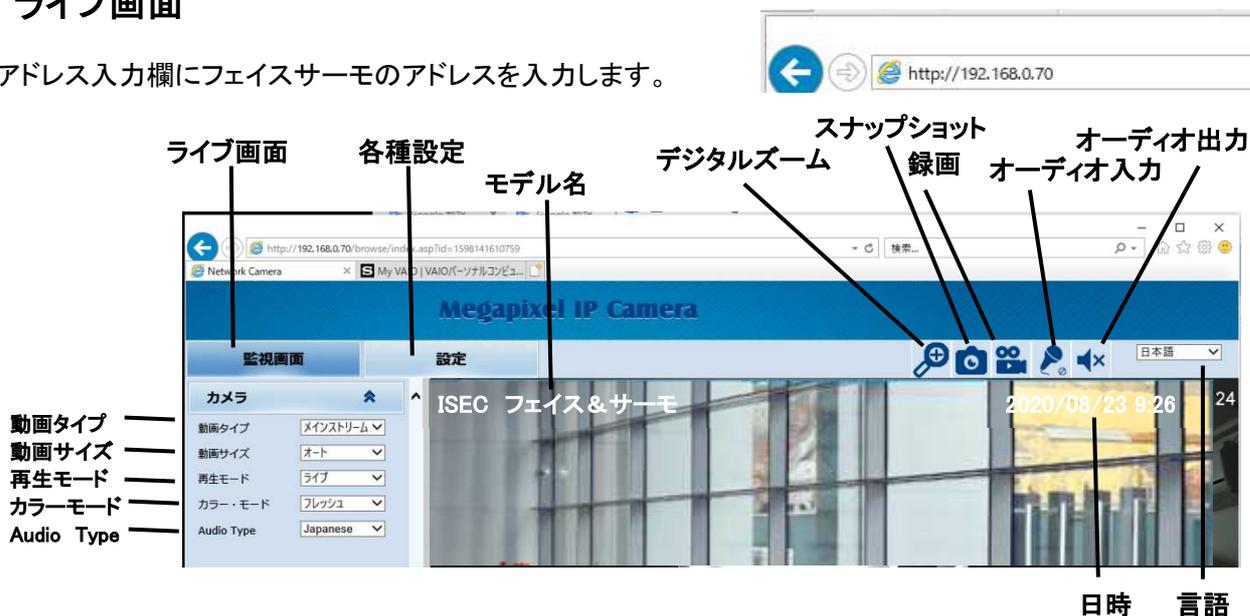
ユーザー名 : admin

パスワード : admin



8.2 ライブ画面

IE のアドレス入力欄にフェイスサーモのアドレスを入力します。



Smart Body Temperature Display

項目	内容
動画タイプ	表示するストリームの選択 初期設定はメインストリーム(1920×1080) 鏡像 サブストリーム(640×480) MJPEG(1280×720)
動画サイズ	オート IE の画面サイズで表示 ×1 動画タイプのサイズで表示 1/2、1/4 縮小表示 フルスクリーン IE の画面いっぱいに表示
再生モード	ライブモード:帯域幅が広くデータ量大きい、高解像度。 スムーズモード:帯域幅と解像度の両方が低くなります。
カラーモード	フレッシュ :少し暖色系で表示されます。 標準 標準の色です。 コールド 少し冷たい感じの色になります。
Audio type	音声案内の言語を選択できます。

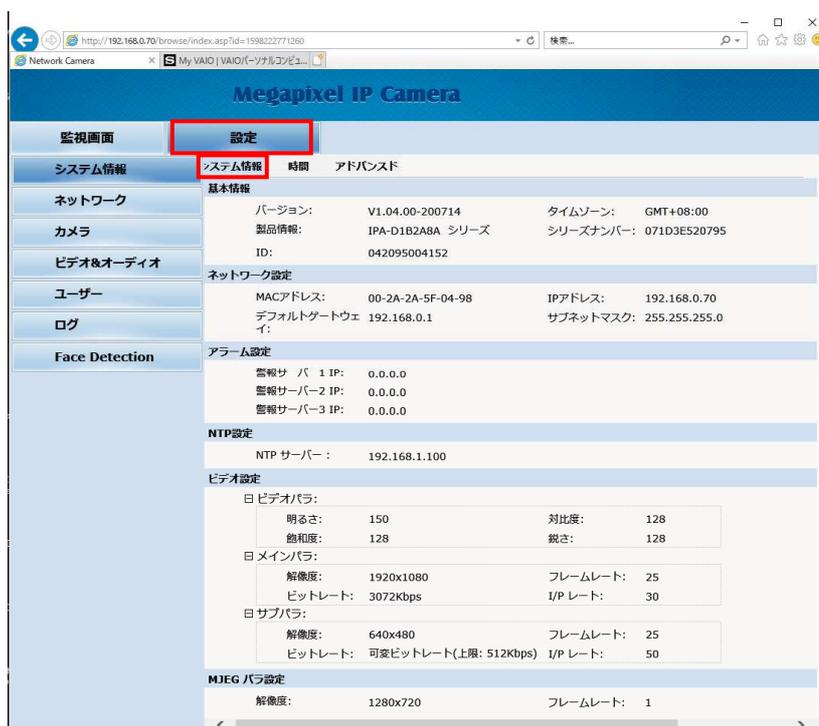
8.2.1 カメラメニュー



メインメニュー	項目	内容
	LIVE 画面	カメラの画像を表示します
	各種設定	カメラ、ネットワーク、ユーザー等の設定内容表示と設定
	ズーム	LIVE 画像のズーム表示 にしてマウスの左ボタンで範囲を指定するとその範囲が拡大表示されます。戻す時は再度ボタンを押す。
	スナップショット	スナップショットは設定画面のビデオ & オーディオタグにて保存パスを設定します。 又、IE 起動時に管理者モードで起動します。
	録画開始 録画終了	録画は設定画面のビデオ & オーディオタグにて保存パスを設定します。 又、IE 起動時に管理者モードで起動します。
	マイク ON マイク OFF	端末のマイクロフォンを ON にします
	音声出力 ON・ PFF	端末のスピーカー出力を ON にします

8.3 設定メニュー

設定 ボタンでシステムの各種設定を行います。



8.3.1 システム情報

メインメニュー	サブメニュー	項目	初期値	設定変更
システム情報	基本情報	バージョン	V1.4	
		製品情報	IPA	
		ID	04209	
		タイムゾーン	GMT+08:00	日本は GMT+09:00
		シリーズナンバー	071D	
	ネットワーク設定	MAC アドレス	00-2A	ネットワークの MAC アドレスを表示
		IP アドレス	192.168.1.18	
		デフォルトゲートウェイ	192.168.0.1	
		サブネットマスク	255.255.255.0	
	アラーム設定	警告サーバー 1 ~ 3 IP	0.0.0.0	サーバー使用時設定
	NTP 設定	NTP サーバー	192.168.1.100	NTP 使用の場合設定
	ビデオ設定	ビデオパラメータ	全体の画像明るさ飽和度	
		メインパラメータ	メインストリーム	1920 × 1080
		サブパラメータ	サブストリーム	640 × 480
MJPEG パラメータ	解像度	640 × 480		
時間	タイムゾーン設定	タイムゾーン選択	日本は (GMT+9:00) 東京、大阪、札幌を選択	
		夏時間	サマータイム 日本は OFF	
	NTP 設定	オン/オフ	時刻をネットワークで補正します、NTP サーバーに接続が必要です。	
		NTP サーバー	NTP サーバーのアドレス又はドメイン NTP サーバー: <input type="text" value="ntp.nict.jp"/>	
		時間を同期する	NTP で時刻補正を行う時間	
	今すぐ同期する	間隔を同期する	NTP の時刻補正間隔	
		設備時間	NTP で時刻補正または PC の時刻に合わせ	
アドバンスド	ファームウェアアップグレード	PC 時間		
	ファームウェアアップグレード	ファームウェアを新しい物に更新します、参照で新しいファームウェアを選択後「サブミット」		

Smart Body Temperature Display

	リセット	リセット IP を保持する	工場出荷状態に戻します 現在の IP アドレスを保持したまま工場出荷状態にします
	Temperature Calibrate (温度校正)	tempCalibTips	不使用項目です。
	再起動	リセットしたら再起動する	
	Auto_main (自動再起動設定)	Enable	チェックすると指定した曜日、時間に自動的に再起動がかかります。
		Reboot Day	再起動する曜日を指定
		Reboot_time	再起動する時刻を指定

8.3.2 ネットワーク

ネットワークの各種設定を行います



Network	DHCP	DHCP で自動的にアドレス取得する場合は ON	
	IP アドレス	手動設定の場合は設定	システム管理者に確認
	サブネットマスク	手動設定の場合は設定	システム管理者に確認
	デフォルトゲートウェイ	手動設定の場合は設定	システム管理者に確認
	DNS1	手動設定の場合は設定	システム管理者に確認
	DNS2		
FTP	サーバー		
	ポート	FTP サーバーのポート	通常は 21
	ユーザー名	FTP サーバーに登録したユーザー名	
	パスワード	FTP サーバーに登録したパスワード	
	サーバーパス	FTP サーバーに保存するフォルダ	
	ファイル名	サーバーに保存する画像のファイル名	
	スナップ数	サーバーに保存する画像の写真数	
	スナップ間隔	写真の間隔	
SNMP	サーバー		
	ポート	SMTP サーバーのポート	
	SSL	SSL 使用の場合 ON	
	SSL ポート	SSL のポート	
	From	端末のアドレス	
	To	送り先アドレス	
	CC	コピーの送り先	
	認証	認証有りの場合 ON	
	ユーザー名	SMTP のユーザー名	
	パスワード	SMTP のパスワード	
	スナップショット	スナップショットを添付の	

		場合チェック	
QoS	優先制御オプション	優先度の設定	
IGMP	ストリームタイプ	送信するストリーム	
	状態	使用する場合 ON	
	マルチキャスト IP	マルチキャストの IP	
	RTP ポート	RTP ポート	
PORT	RTSP ポート	デフォルト 554	
	ONVIF ポート	デフォルト 8999	
	HTTP ポート	デフォルト 80	
	ビデオポート	デフォルト 90	
	録画ポート	デフォルト 8088	
DDNS	DDNS 状態	ダイナミック DNS を使用する場合 ON	
	方式	使用する DDNS サーバー—を選択	
	サーバーアドレス	DDNS サーバー登録内容	
	サーバーポート		
	ユーザー名		
	パスワード		
ドメイン			
Protocol	ONVIF	ONVIF を使用する場合 ON	
Upload	Server	この製品では未サポート	
	ポート	この製品では未サポート	
	Heart Interval	この製品では未サポート	
WIEGAND	MODE	ID カードを使用する場合のビット数	
	CardNumber	カードナンバーの入力方法	

8.3.3 カメラ

カメラの各種設定を行います。

基本設定	周波数		関東は 50HZ
	CVBS 出力	-	
	垂直鏡像	縦横反転	ストリーム2のみ
	水平鏡像	左右反転	ストリーム2のみ
	バックライト	強いバックライトの前で理想的な露出を提供します	
	デジタル WDR	オブジェクトが明るい領域と暗い領域の両方にある場合の画像を改善します	
	WDR レベル		
	偽色除去	色再現の改善に役立ちます	
	曇り止め	霧のある状況での視認性を向上	
	デジタル補正	この製品では未サポート	
	陰影補正	この製品では未サポート	
	ゆがみ補正	この製品では未サポート	
	補正強度	補正の強度を指定	
露光設定	露光モード	アプリケーションに最適なモードを選択します	
	シーン選択	屋内、屋内用に最適化、屋外、屋外用に最適化	
	スローシャッター	低光量のアプリケーションでは、シャッターは選択し	

Smart Body Temperature Display

		た設定まで遅くなり、最適な画像が得られます	
	AGC	自動ゲインコントロール、選択したレベルまでゲインを調整して画像を最適化	
	シャッター速度	露出モードがシャッターまたは手動の場合、シャッター速度を調整できます	
	手動ゲイン調整	露出モードが手動の場合、シャッター速度と AGC の両方を調整できます	
	カラー自動切り替え	この製品では未サポート	
	赤外線有効	この製品では未サポート	
	タイム切替	この製品では未サポート	
	カラーモード	全体的な色相を調整します	
	ハイライト制御		
	ハイライトを狙う	ハイライト補正露出	
効果設定	一般	明るさ	
		鋭さ	シャープネス
		色調	色合い
		対比度	コントラスト
		飽和度	色の濃さ
		3D ノイズ除去	
		ガンマ曲線	
	定時モード		
		時間帯によりモードを選択	モードを6種類設定
	ホワイトバランス	モード	オート、マニュアル、太陽光、曇り、白熱灯、クールホワイト/蛍光灯、ナトリウム、AWC、Automode one マニュアルの時は赤ゲインと青ゲインを調整
レッドゲイン		赤ゲイン	0~255
ブルーゲイン		青ゲイン	0~255
Light setting	モード	未サポート	
	Arming Period	使用時間帯	未サポート
	明るさ	未サポート	
初期設定に戻す	リセットを押すとカメラ設定は初期状態になります。		

8.3.4ビデオ & オーディオ

設定

ビデオ 文字表示 モーションセンサー プライバシーマスク 保存パス オーディオ



メインストリーム サブストリーム MJPEG

解像度:	1920x1080	解像度:	640x480	解像度:	1280x720
フレームレート:	25	フレームレート:	25	フレームレート:	1
I/P レート:	30	I/P レート:	50	画質:	一般
ビットレート タイプ:	固定レート	ビットレート タイプ:	可変レート		
画質:	一般	画質:	一般		
ビットレート:	3072 Kbps (128~10000)	ビットレート:	512 Kbps (32~2000)		

保存

保存 保存

ビデオ	メインストリーム	解像度	1920 x 1080, 1280 x 960, 1280 x 720, 640 x 480
		フレームレート	3~30
		IP レート	I フレーム間隔
		ビットレートタイプ	可変/固定
		画質	可変の場合の画質
		ビットレート	128~10000Kbps
	サブストリーム	解像度	640 x 480, 480 x 360, 352 x 288, 320 x 240,
		フレームレート	3~30
		IP レート	I フレーム間隔
ビットレートタイプ		可変/固定	
画質		可変の場合の画質	
ビットレート		32~2000Kbps	
MJPEG	解像度	1280 x 720	
	フレームレート	1~5	
	画質	5 段階	
文字表示	テキスト1~5	文字内容	36 文字まで
		ON/OFF	

Smart Body Temperature Display

		表示位置	
		文字サイズ	
	日付と時刻	ON/OFF	
		表示位置	
		文字サイズ	
モーションセンサ	ドットスコープ	格子目で有り有を指定	
	クリア	エリアの削除	
	敏感さ	感度	
	モーションセンサ有効	チェックで有効	
プライバシーマスク	ゾーン~5	有効の場合チェック	設定するとエリアが黒塗りになります
	ドロー	エリアを選択	
	名称	エリアの名称	
保存パス	写真保存パス	ブラウザを押してフォルダを選択 選択したフォルダに保存されます	
	タイプ	JPE 又はビットマップ	
	ビデオ保存パス	ブラウザを押してフォルダを選択 選択したフォルダに保存されます	
	タイプ	AVI 又は ifv	
オーディオ	オーディオスイッチ	オーディオの有効/無効	
	サンプリングレート	8K	
	オーディオタイプ	G711-U/G711-A/PCM/G726/AAC	
	オーディオ入力ボリューム	1~10	
	Input_type	Passive/Active	
	OutputVolume	出力音量	1~10
	設定後は再起動が必要		

8.3.5 ユーザー



8.3.5.1 ユーザーの追加

ユーザーを作成する を選択。

1. ユーザー名を入力
2. パスワードを入力 英数字 8 文字から 20 文字
3. パスワード確認を入力(同じパスワードを入力)

ユーザー名:

パスワード:

パスワード確認:

新しいユーザーが出来ました。

番号	ユーザー名	プロパティ	操作
1	admin	admin	[編集]
2	yamada	admin	[編集] [削除]

8.3.5.2 ユーザーのパスワード変更

1. ユーザー名の右に有る を選択
2. 旧パスワードを入力
3. 新パスワードを入力
4. パスワード確認を入力(同じパスワードを入力)

ユーザー名:

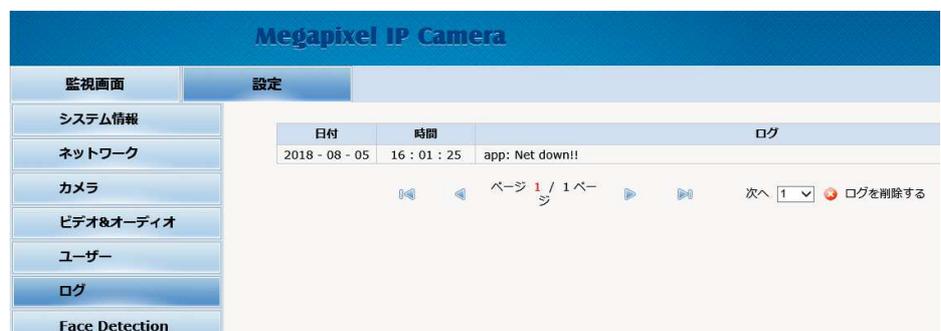
旧パスワード:

新パスワード:

パスワード確認:

8.3.6 ログ

現在ログ表示は出来ません。



8.3.7 Face Detection

顔認識の設定が可能です。

通常顔認識の設定は専用ソフトウェアフェイス&サーモ管理ソフトにて行いますが専用ソフトウェアが無い時に Web でも行えます。

英語モードのみ



Time Interval:	キャプチャー時間
Picture Quality:	写真の品質
Picture Blur:	写真のシャープネス
Liveness Threshold:	生体認識しきい値
Score Threshold:	顔認識精度の値
Recognizing Times:	同一人物識別の回数
Recognizing Distance:	識別距離閾値
Exposure Lightness:	顔露出度値
Temperature Offset:	温度オフセット
Relay Switching Time:	オーバーレイタイム
Relay Closing State:	リレー断状態
IO Output Mode:	IO 出力モード
TEMP Detect Mode:	温度リレー連携
Queue Detect Mode:	
JPEG Compress:	JPEG 圧縮

Smart Body Temperature Display

